



メディアデザイン科

イラストレーションコース 2年
猪上 涼乃さん
(あさか開成高校出身)

[目指す職業]
 グラフィックデザイナー
 イラストレーター
 Webデザイナー / カメラマン

[目指す資格]
 Photoshop®クリエイター能力認定試験
 Illustrator®クリエイター能力認定試験
 Webクリエイター能力認定試験
 色彩検定(3級/2級)
 etc...

最重視したのは、本人に合う学びの雰囲気。

Q 本人の進路希望を聞いたとき、どう感じましたか？

(母) 裕紀子さん: 幼稚園のころからずっと絵の道に興味があったようでした。絵本作家やイラストレーターを目指したいと改めて聞いたときも、本人の進みたい道が明確であることをとても嬉しく感じました。

Q A&Dへの進学を決めたのはいつごろですか？

涼乃さん: 高校生になって初めてA&Dのオープンキャンパスに参加したとき、先生や在校生の皆さんと交流して「居心地がいいな」「私もあの輪の中に入りたい」と感じたのがきっかけです。一人で何度か参加したあと、高校2年生の夏に初めて母と一緒に参加し、いろいろ相談したうえでその年の秋にはA&D進学を決めていました。

Q 親子でオープンキャンパスに参加して、印象はいかがでしたか？

裕紀子さん: 私たち親子にとって、学校選びで最も重視したのはキャンパスの雰囲気です。オープンキャンパスで実際に先生と学生のやりとりを見て、押し付けすぎず自分で

由に考えさせるような、適度な距離感で指導してくれるんだなと感じました。また教室の雰囲気や本人が体験授業を受けている様子から、夢を叶えるための学びと経験ができる環境が整っていることがよく分かりました。

涼乃さん: 私は体験授業でいろいろな画材に触れたのですが、それで入学してからの生活がイメージできました。自分が描きたいと思ったことを実現できる場所だなと思えたんです。

丸山先生: 画材と紙の種類の多さではA&Dが一番の学科ですからね。たくさんの画材に触れることでやりたいことが明確になるので、涼乃さんのように入学前に何度も参加してもらえると嬉しいです。

Q A&Dでの学びで「よかった」と感じることは？

(母) 裕紀子さん: A&Dに通い始めてから、本人のモチベーションが上がり続けていることが本当に嬉しいです。常に目的意識を持って課題にあたり、充実した毎日を過ごしているようです。

涼乃さん: 一つ一つの作品ができあがるたびに、自分の成長を感じます。描写力が向上して自分の絵のスタイルも決まりました。

丸山先生: 入学当初と比べて、一つの作品の中に強弱やリズムが生まれてきたのが大きな成長のポイントですね。制作過程に余裕が出てきて、力のコントロールができるようになったからだと思います。

Q 今後の進路や目標についてお聞かせください。

先生: 絵本や装画に関心の高い涼乃さんには、在学中にぜひたくさんのコンペやコンテストに応募し入賞を目指してほしいと思っています。

涼乃さん: そうですね。自分の作品を見てもらう機会を増やして、幼いころからの夢を叶えたいです。

(母) 裕紀子さん: 知識と経験を積み上げ、これからも向上心を持ち続けて歩んでいってくださいね。

